阿賀野川水系濁川
洪水浸水想定区域図
（浸水継続時間）

1　説明文

（1）この図は、阿賀野川水系濁川の水位周知区間とその上下流、指定区間上流端から阿賀川合流点までの区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。

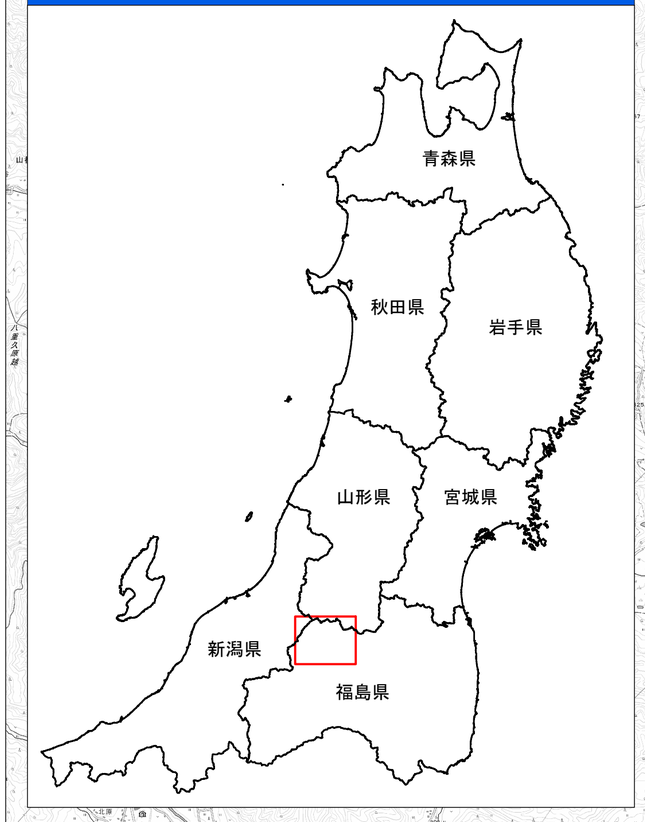
（2）この洪水浸水想定区域図は、指定時点の濁川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により濁川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（3）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2　基本事項等

（1）作成主体　　福島県
（2）公表年月日　　令和4年2月15日
（3）告示番号　　公告第44号
（4）根拠法令　　水防法（昭和24年法律第193号）第14条第3項
（5）対象となる水位周知河川
・阿賀野川水系濁川
左岸：喜多方市松山町大飯坂（押切川合流点）から
喜多方市豊川町米室（濁川橋）まで
右岸：喜多方市上三宮町吉川（押切川合流点）から
喜多方市慶徳町豊岡（濁川橋）まで
（6）算出の前提となる降雨
濁川流域の48時間の総雨量852mm
（7）関係市町村　喜多方市、会津坂下町

位　置　図



索　引　図

凡　例

河川等範囲
洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

浸水継続時間
12時間未満
12時間　～　24時間（1日間）未満
24時間（1日間）　～　72時間（3日間）未満
72時間（3日間）　～　168時間（1週間）未満

測量法に基づく国土地理院長承認（複製）　R　2JHf　714
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。